

令和7年度 第1回 宗像市健康づくり推進協議会 議事録

※発言者要点筆記にて作成

会議名称	令和7年度第1回宗像市健康づくり推進協議会
開催日時	令和7年8月20日(金) 19:00～20:20
開催場所	宗像市役所 本館3階 第2委員会室
出席者	平尾会長、伊東副会長、富松委員、石松委員、中谷委員、世戸口委員、今田委員、緒方委員、吉村委員、竹浦委員、野中委員、福田委員、片野委員
欠席者	梶田委員、古和委員
事務局出席者	【健康福祉部】福嶋部長、【子ども家庭センター】有吉課長、【安全安心学校づくり課】椎葉課長、【健康課】安川課長、山本主幹、倉富係長、荒牧企画主査、藤主任保健師、日高企画主査
会議次第	1 開会 2 新任委員・市事務局紹介 3 報告事項 (1) 自殺対策推進計画 令和6年度取組み報告および令和7年度取組予定 (2) 第2次むなかた21、第2次健康むなかた食育プラン R6年度取組報告 4 協議事項 (1) 健康増進・食育推進アクションプラン（行動計画）について 5 その他 (1) 健康づくり・食育関連行事について 6 閉会
会議資料	次第 資料1 宗像市健康づくり推進協議会委員名簿 資料2-1 自殺対策に関する統計資料 資料2-2 自殺対策推進計画進捗報告【第1期基本施策・重点施策】【第2期】 資料3 第2次健康むなかた21推進のための取り組み内容 資料4-1 健康づくり・食育推進アクションプラン策定に向けて 資料4-2 健康づくり・食育アクションプラン ロジックモデル（成果・効果に向けた道すじ）（案） 当日配布1 健康増進・食育推進取り組みシート 当日配布2 健康づくり・食育関連行事（R7. 8～11月）
会議内容	
1 開会	健康課課長より開会の挨拶
2 新任委員・市事務局紹介	委員紹介・市事務局紹介・自己紹介
3 報告事項	(1) 自殺対策推進計画 令和6年度取組み報告および令和7年度取組予定・事務局より資料2-1, 2-2について説明 <質疑等> なし (2) 第2次むなかた21、第2次健康むなかた食育プラン R6年度取組報告・事務局より資料3について説明 <質疑等> [委員] 取り組みは多岐にわたる。この中で優先順位、重点施策はあるか。

	[事務局] 施策の柱が健康むなかた 21 は 6 つ(食育は3つ)あり、それら柱に沿って健康づくりに取り組んでいただいている。 [会長] 各団体の各活動を取りまとめたものであり、膨大な資料だが確認頂きたい。
4 協議事項	(1) 健康増進・食育推進アクションプラン（行動計画）について ・事務局より資料4－1について説明 <質疑等> [会長] 総合計画の最終目標までの位置づけなどが盛り込まれている P8 の概念図あたりを確認してほしい。 [委員] アウトカムには健康寿命の延伸とあるが、健康格差の縮小がない。 [事務局] 健康格差については福祉分野の市取り組みを考慮しながら健康づくりの計画に含むべきか検討する。 [委員] アウトカムについて数値化できない目標の考え方、健康寿命の延伸が数値化できる最終目標であることを確認。 [事務局] 数値化はできないものは目指す姿として概念的なものとして掲げている。 [会長] 変更の余地は多少あるが、アクションプランの進め方としては承認いただく。 ・事務局より資料4－1, 4－2について説明 <質疑等> [委員] 地区健康カルテとはどういったものか。 [事務局] 市内 12 地区コミュニティごとの特徴をとらえ、地区診断として地区全体を見ていく取り組み。データからみえる各地区の課題をもとに、コミュニティでワークショップを開催し、住民の意見を取り入れて地区診断を行い、地域での健康づくり事業を実施する取り組み。 [委員] 活用データと各地区間のちがいや課題に沿った対応について確認。 [事務局] 活用データは、市が把握している国民健康保険の加入者の医療費データ、40歳から74歳以下を対象とした特定健診での有所見者割合、生活習慣の質問票等の回答集計など。その他高齢化率など人口動態に関するデータ。地区の課題・特性にあわせて各地区の健康づくり事業に活用して頂く。

	[会長] 協議した内容をふまえて、資料の 4-2 のアクションプランのロジックモデル(成果効果に向けた道筋)(案)をもとに健康増進食育推進アクションプランと我々の行動計画の作成を具体的に進めることで良いか。＜承認＞ ・事務局より当日配布資料 1 について説明 各委員が所属する団体の取り組みについて修正や新しいもの、継続しないものがあるれば情報提供して頂きたい。 締切:9 月 5 日(金)、提出方法はメール又は郵送。 ＜質疑等＞ なし
5 その他・ 質疑応答	(1) 健康づくり・食育関連行事について ・事務局より当日配布資料 2 について説明 ＜質疑等＞ [委員] 宗像医師会病院で11月15日(土)宗像医療フォーラム開催。 市民向けの公開講座テーマは関節リウマチ。 [事務局] 健康格差の話題があったが、今年度から子ども医療費は高校生までの範囲拡大となり、早期受診等につながっている。痩せぎみの若年層や、妊娠中に病気を抱える方についても増えてきており、日赤看護大や助産師会と協力を得ながら、プレコンセプションケアに取り組んでいる。 [委員] 資料 4-2 の自分の体を知る取り組みである歯科検診について、各大学で学生に周知し、対象となる 20 歳の受診につなげたい。 [委員] 健康づくりの根本的な認識を共有し、具体的な行動を促すべきだと強く感じている。健診を通じて自分の体を理解する重要性はあるが、他者任せにしすぎているか。健康とは何かを深く考える必要がある。自分自身の体に敬意を持ち、自分の健康について考えることが重要だと感じている。
6 閉会	[事務局] 次回の協議会開催は 11 月頃予定。

以上、議論終了